



水谷 隼

Mizutani Jun

生年月日 1989年6月9日
出身地 静岡県磐田市出身
所属 木下グループ



X(旧Twitter)



Instagram

1989年6月9日生まれ、静岡県磐田市出身の元プロ卓球選手。
両親の影響で5歳から卓球をはじめ。天性のボールセンスで注目を集め、中学2年時よりドイツ・ブンデスリーガに卓球留学し、才能を磨いた。

2005年世界選手権個人戦では、当時史上最年少の15歳で出場し、当時世界ランキング8位の荘智淵(台湾)を破る。同年のアジア選手権でも、当時世界ランキング2位のアテネオリンピック銀メダリスト王皓(中国)を破るなど、日本の若きエースとして頭角を現す。

2007年全日本卓球選手権では、当時史上最年少の17歳で優勝。この優勝を皮切りに、史上初の男子シングルス5連覇を達成。
2019年全日本卓球選手権において、前人未到の通算10回目の優勝を成し遂げた。
2008年北京オリンピックから4大会連続でオリンピックに出場。2016年里オデジャネイロオリンピックでは、男子団体銀メダル、男子シングルスでは男女を通じて日本人初の銅メダルを獲得した。
2021年東京オリンピックでは、新種目の混合ダブルスで日本卓球界史上初の金メダルを獲得し、初代チャンピオンとなる。男子団体では銅メダルを獲得し、2大会連続のメダル獲得を果たした。

2021年に現役を引退し、現在はタレント、スポーツキャスター、卓球解説、講演活動など、多方面で活動中。

戦績

- ・2014年 ITTFワールドツアー・グランドファイナル 男子シングルス優勝(通算2回目)
- ・2016年 リオデジャネイロオリンピック 男子団体銀メダル、男子シングルス銅メダル
- ・2019年 全日本卓球選手権大会 男子シングルス優勝(通算10回目)
- ・2020年 ITTFワールドツアー・カタールオープン 混合ダブルス優勝
- ・2021年 東京オリンピック 男子団体銅メダル、混合ダブルス金メダル

受賞歴

- ・紫綬褒章(2021年)
- ・JOCスポーツ賞特別功労賞(2016年)、優秀賞(2021年)
- ・青森県県民栄誉特別賞(2016年)、青森県県民栄誉賞(2022年)
- ・青森県スポーツ特別賞(2016年)
- ・静岡県県民栄誉賞(2021年)
- ・磐田市民栄誉賞(2016年,2021年)
- ・日本スポーツ賞(2021年)
- ・毎日スポーツ人賞(2021年)
- ・ゆうもあ大賞(2021年)
- ・第33回 日本ジュエリーベストドレッサー賞 特別賞(2021年)
- ・タニタ健康大賞(2021年)
- ・第14回ペアレンティングアワード・スポーツ部門受賞(2021年)
- ・LINE NEWS AWARDS 2021アスリート部門受賞(2021年)
- …その他多数

出演番組

- ▽毎週レギュラー
NTV「ズームイン!! サタデー」土曜日 5:30~
- ▽隔週レギュラー
TBS「ひるおび」月曜日 10:25~
- ▽その他出演歴
- ・NTV「24時間テレビ」募金リレーランナー、
「ぐるぐるナインティナイン」ピタリ賞獲得
- ・TBS「オールスター感謝祭」「モニタリング」「THE鬼タイジ」
- ・EX「とんねるずのスポーツ王は俺だ!」
- ・CX「人志松本の酒のツマミになる話」「逃走中」
- ・TX「みんなのスポーツ」マンスリーMC(複数回)
「出川哲朗の充電させてもらえませんか?」
2023年 世界卓球アンバサダー就任
- ・NHK「全日本卓球選手権」解説 …その他多数

書籍

- ・「打ち返す力 最強のメンタルを手に入れる」
(2021年9月/講談社)
- ・「卓球王 水谷隼の勝利の法則―試合で勝つための99の約束事」
(2015年1月17日 / 卓球王国)
- ・「負ける人は無駄な練習をする ―卓球王 勝者のメンタリティー」
(2016年3月1日 / 卓球王国)
- ・「卓球王 水谷隼 終わりなき戦略 勝つための根拠と負ける理由」
(2020年8月25日 / 卓球王国)

その他

- ・静岡いわたPR大使(2022年11月28日就任)